（別紙4（2））

事業所名：グループホームあぐり

作成日：平成 29 年 10 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	どうしても安全が保障できない1名にご家族、町包括に許可を得、車椅子用拘束ベルト使用。ベッドサークル使用している。	車椅子用拘束ベルトの使用時間を断片的ではあるが、減らしていきたい。	比較的穏かな食事の時間、職員も2人体制の場合、Y字帯開放を目指す。	6ヶ月
2	33 (12)	高齢かつ重度化しておられる利用者様の中に、最期まで看てもらえるのかとの声もご家族からあがってきている。	あぐりでできる看取りについて、ご家族に知って頂く。	家族会、地域推進会議にて、定期的に説明会、意見交換を行っていく。	6～12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。